

=====

=====

JAECS Newsletter No. 1 (May 1, 1993)

英語コーパス研究会 会長 齊藤俊雄

事務局 560 豊中市待兼山町大阪大学言語文化部

今井研究室 Tel: 06-844-1151 内線 5711 (今井) / 5567 (齊藤)

Fax: 06-845-5290 (FAX ご利用の場合は今井宛または齊藤宛と明記下さい)

=====

=====

1. 第1回例会報告

英語コーパス研究会第1回例会は、去る4月3日(土)大阪大学で予定どおり開催されました。研究発表・講演への出席者は、北海道、関東、四国、九州からお越し頂いた方々を含め、56名の多数にのぼり、極めて活発な質疑応答がありました。また懇親会も41名が参加され、楽しい雰囲気の中で情報交換ができ有益な時を過ごすことが出来ました。皆様のご協力の賜と心から感謝いたしております。

2. 第2回例会について

会 場： 神戸大学(瀧川記念学術交流会館) [神戸市灘区]

開催期日： 平成5年9月25日(土)

研究発表の募集：

締め切り： 6月30日(水)事務局必着で発表題目をお知らせ下さい。その際、研究内容または研究計画のレジュメ(400~800字)を添えて下さい。研究発表の採否は運営委員会で審議の後、7月中旬にご連絡いたします。

3. 機関誌の発行について

英語コーパス研究会では、機関誌(『英語コーパス研究』、英語書名は English Corpus

Studies) を年1回発行する予定です。第1号の原稿を募集いたしますので、奮ってご応募下さいませようお願いいたします。

発行予定日：平成6年3月25日

原稿〆切：平成5年9月15日（水）事務局必着

執筆ご予約の方は、なるべく6月30日までにその旨ご連絡下さい。

提出原稿：ワープロで作成した原稿4部およびフロッピーディスク（MS-DOSTextfile）

原稿の長さ：和文の場合：注・書誌など全てを含めてA4で10枚程度（1枚40字×30行）。

英文の場合：20枚程度（1枚65ストローク×25行）。

その他：和文原稿・英文原稿とも、必ず英文150語程度の ABSTRACT を付けて下さい。

和文の原稿には、原稿の末尾に英語のタイトルを添えておいて下さい。

注は原稿末尾にまとめて下さい。

注・書誌の書き方は、なるべく同封の見本に合わせて下さい。

原稿と一緒に執筆者の略歴もお送り下さい。

ご応募頂いた原稿は、編集委員会で審査の後、採否をご連絡いたします。なお原稿とフロッピーは返却できませんので、必ずコピーの方をご提出下さい。

編集作業は、経費節減のためすべて事務局で行いますので、表・グラフ・イラストなど作成に手間のかかるものは、執筆者ご提出のものをそのままコピーして使用する場合があります。

4. 入会および年会費納入について

英語コーパス研究会の年会費は、毎年春の例会当日にお支払い下さい。当日ご欠席の方は、

郵便振替で春の例会の日までにご送金下さい。郵便振替以外の方法による送金をご遠慮下さい。

ただ今、郵便振替口座開設を申請中です。会員の皆様には「ニューズレター No.2」で、秋の例会の詳しいご案内を申し上げる時に、口座番号をお知らせいたします。お問い合わせのお便りを頂いている未入会の方々には、口座番号が決まり次第ご連絡申し上げますので、新規に入会ご希望の場合は、その振替口座をご利用頂き、折り返しご送金下さい。年会費は4000円（学生3000円）です。

=====

==

JA ECS Newsletter No. 2 (August 10, 1993)

英語コーパス研究会 会長: 齊藤俊雄

事務局: 560 豊中市待兼山町 大阪大学言語文化部

今井研究室 Tel: 06-844-1151 内線 5711 (今井) / 5567 (齊藤)

Fax: 06-845-5290 (Fax の場合は今井宛と明記のこと)

郵便振替口座: 大阪 4-250586 英語コーパス研究会

=====

=====

1. 第2回例会のご案内

来る9月25日(土)午後1時から神戸大学滝川記念学術交流会館(神戸市灘区六甲台町1)で開催予定の英語コーパス研究会第2回例会のプログラムが出来ましたので同封でお届けします。(研究発表とシンポジウムのレジュメは、この紙の裏面をご覧ください。)

会場までの交通は、阪急電車「六甲」駅、JR「六甲道」駅または阪神電車「御影」駅から、市バス36系統「鶴甲団地」行に乗車「神大文・理・農学部前」下車。文学部学舎の南側です。バス下車後の道順は、下の地図を参照して下さい。タクシー利用の場合は、阪急電車「六甲」駅、JR「六甲道」駅から5,6分程度、新幹線「新神戸」駅からは約15分です。

懇親会の会場は、研究発表・シンポジウムと同じ建物の中です。西村秀夫例会準備委員をはじめ、神戸大学の方々のお世話で手作り?のパーティを準備していただけることになりました。(当初、生協にお願いする予定でしたが、当日閉まっていることが分かりました。)

2. 郵便振替口座開設のお知らせ

英語コーパス研究会の郵便振替口座が下記のとおり開設されました。

番号 大阪 4-250586

名 称 英語コーパス研究会

振替用紙は郵便局に備え付けのものを使用し、恐縮ながら手数料は各自ご負担願います。年会費は原則として毎年春の例会当日にお支払いいただくことになっていますが、例会にご欠席の方や、新規入会の方は、この口座をご利用下さい。なお年会費は、4000円（学生3000円）です。

3. 英語コーパス研究会役員の紹介

第1回例会のとき、齊藤俊雄会長から口頭で紹介のあった英語コーパス研究会役員を、改めてここに紹介いたします。（前回のニューズレターでお伝えするのを失念しました。）研究会会則の定めるところにより、役員任期は平成5年4月1日から2年間です。（○印は例会準備委員）

赤野 一郎（京都外国語大学教授）○ [運営委員]

今井 光規（大阪大学教授）○ [運営委員・事務局長]

久屋 孝夫（西南学院大学教授） [運営委員]

齊藤 俊雄（大阪大学教授） [会長]

鈴木 重樹（名古屋学院大学教授） [運営委員]

玉井 俊紀（大阪大学教授） [運営委員]

中村 純作（徳島大学教授） [運営委員]

西村 道信（大手前女子短期大学助教授）○ [運営委員]

西村 秀夫（神戸大学助教授）○ [運営委員]

藤本 和子（京都外国語大学非常勤講師） [運営委員]

丸谷 満男（追手門学院大学教授）○ [運営委員・会計監査]

吉村 由佳（慶応大学非常勤講師）〔運営委員〕

渡辺 秀樹（大阪大学助教授）〔書記・会計〕

（五十音順）

4. 会員名簿確認のお願い

平成5年7月15日までに会費納入の手続きが事務局で完了している会員は、57名です。会員の皆様には、このニューズレターに会員名簿を同封しています。上記の期日までに年会費をお送り下さった方で、名簿にお名前が記載されていない、あるいは会員名簿が同封されていない方は、何かの手違いですので、事務局までご連絡下さい。名簿の記載事項に誤りのある場合も同様にお願ひします。第2回例会にご出席の方は、当日お知らせ下さい。

5. 機関誌に論文執筆予定の皆様へ

『英語コーパス研究』第1号に投稿の意志を6月末までにご連絡下さった方々には、原稿の長さにあまり厳しくこだわらず自由にお書き下さるようお伝えいたしましたが、執筆希望者が多数になりましたので、原稿の長さは出来るかぎりニューズレター No. 1 の執筆要項に述べられている範囲内でお願ひいたします。〔和文の場合、注・書誌など全てを含めてA4版10枚（1枚40字×30行）。英文の場合は20枚（1枚65ストローク×25行）〕

なお原稿の締切は9月15日（事務局必着）です。まだご連絡いただいていない方のご寄稿もこの期限内でしたら、もちろん有効です。

=====

====-

JAECS Newsletter No. 3 (October 25, 1993)

英語コーパス研究会 会長: 齊藤俊雄

事務局: 560 豊中市待兼山町 大阪大学言語文化部

今井研究室 Tel: 06-844-1151 内線 5711 (今井) / 5567 (齊藤)

Fax: 06-845-5290 (Fax の場合は今井宛と明記のこと)

郵便振替口座: 大阪 4-250586 英語コーパス研究会

=====

====

1. 第2回例会報告

英語コーパス研究会第2回例会は、去る9月25日(土)に神戸大学滝川記念学术交流会館で開催されました。研究発表・シンポジウムには、第1回例会より14人多く、全国から70名の方が参加され、極めて活発な質疑応答がありました。また同じ会場で開かれた懇親会にも、45名が参加され、まことに美しい神戸の夜景を楽しみながら、和やかな雰囲気の中で情報交換ができ、有益な時を過ごすことができました。皆様のご協力の賜と心から感謝いたしております。特に、会場の確保からパーティの準備まで一切をお引き受け下さった西村秀夫運営委員を始め、一日中動き回って下さった神戸大学と大阪大学の院生諸氏に心からお礼申し上げます。

2. 第3回例会のお知らせ

英語コーパス研究会第3回例会は、平成6年4月2日(土)に、大阪大学大学院言語文化研究科棟(〒560 大阪府豊中市待兼山町1-8)で開催されることに決まりました。その頃までには、第1回例会会場に使った言語文化部のすぐ隣に上記の建物が完成している筈です。

なお春の例会は4月の第1土曜日に開くことを原則とします。

正規の会員の皆様、および第2回例会に当日会員としてご参加頂いた方々には、3月上旬

にプログラムと詳しいご案内を差し上げる予定です。

◇研究発表の募集：研究発表をご希望の方は、本年 11 月 30 日（火）事務局必着で発表題目をお知らせ下さい。その際、研究内容または研究計画のレジюме(400～800 字)を添えて下さい。研究発表の採否は運営委員会で審議の後、12 月上旬にご連絡いたします。

また、シンポジウムや講演なども、具体的な提案がございましたら、できるだけ早めにお知らせ下さい。

3. 機関誌の発行について

機関誌『英語コーパス研究』第 1 号（平成 6 年 3 月 5 日発行予定）の原稿は、9 月 15 日に締め切り、ただ今、審査の段階に入っています。

第 1 号には、論文の他に、研究ノートの記事、例会記録、会則、会員名簿、などを載せる予定です。機関誌の内容について、良いアイデアがありましたらお知らせ下さい。

4. 会員名簿確認のお願い

ニューズレターNo. 2 (Aug. 10, '93) に同封してお送りした会員名簿に、二三間違いがありました。お詫びいたします。

第 2 回例会当日、正会員あるいは当日会員としてご加入頂いた方が多数おられますので、名簿を改訂いたしました。会員および第 2 回例会の当日会員の皆様に名簿（会員名簿と当日会員名簿を含む）を同封いたしますので、お改め下さい。例会当日受付でご記入頂いた文字には判読困難なものが多数ありましたので、もし誤りがございましたら、ご面倒ですが、事務局までハガキでご連絡下さい。更に改訂したものを機関誌に載せる予定ですので、電話番号の追加などをご希望の方もお知らせ願います。

5. 役員の年会費について

第 1 回例会当日に開かれた運営委員会で、役員の年会費を現在の倍（8000 円）にし、今年度から実施することが決定されました。現在の役員は、英語コーパス研究会の発起人会の出席者がその任に当たっているものですが、会の発足後、日が浅く、会の予算が不足気味なので、この際多少の奉仕精神を発揮してはどうだろうか、ということで以上のような決定になりました。なお、現在の役員の任期は平成 5 年 4 月 1 日から 2 年間です。

6. 当日会員の皆様へ

1. 第2回例会に当日会員として参加された方々から、普通の会員に切り替えられないかとのお尋ねがありました。年会費との差額 3000 円（学生 2000 円）を郵便振替でお送り下されば、年度内でしたらいつでも切り替えられます。

2. 機関誌入手方法のお尋ねがありました。機関誌は、原則として正会員に1部ずつ配布されることになっていますが、部数に余裕がある範囲で、実費程度（いくらになるかまだ分かりませんが、1000 円から 2000 円までと思われます）でお分けできる予定です。当日会員で機関誌ご入用の方には、来年4月以降のニューズレターでご案内いたします。（ニューズレターは当日会員の方にも次の例会のしばらく後までお送りいたします。）